

企業・団体献金の禁止、くらし第一、憲法守る



日本共産党

小堤東

こづつみ
あづま
35歳

「失われた30年」の原因は、企業・団体献金を受け取り、財界の目先の利益を最優先にしてきた自民党政治です。大企業減税の一方、国民には消費税増税。労働法の改悪で、非正規雇用が大幅に増やされ、実質賃金はピーク時から74万円も減りました。アメリカに比べ憲法違反の戦争準備を進めていることも重大です。企業団体献金を受け取らない日本共産党の小堤東は、忖度なしにくらし第一の政策を財源とともに提案します。

- 裏金** ▶ パーティー券含む企業・団体献金の全面禁止
- 働き方** ▶ 最低賃金1500円、1日7時間・週35時間労働制へ
- 子育て・教育** ▶ 大学・専門学校の学費半減、給付制奨学金の充実
- 税・社会保障** ▶ 消費税5%減税、年金引き上げ、医療介護の負担軽減
- 財源** ▶ 憲法違反の軍備増強やめ、大企業・富裕層に応分の負担
- ジェンダー平等** ▶ 男女の賃金格差是正、同性婚、選択的夫婦別姓制度の実現

1989年千葉県生まれ、京都府育ち。中央大学法学部法律学科卒業。一般企業に就職後、民青同盟東京都委員会、6年間専従者として活動。街頭で5000人の若者から声を聞いてきた。現在、日本共産党江東地区委員会委員長。趣味将棋(五段)、各種スポーツ。家族妻



X(旧Twitter)



ホームページ

比例は日本共産党